

【講演会等 開催報告】

日本薬学会近畿支部 Dr. James A. Waschek 特別講演会

演者：Dr. James A. Waschek

日時：2015年1月21日（水）午後1時30分～2時30分

会場：京都大学大学院薬学研究科



講演後の質疑応答の様子。京都大学大学院薬学研究科において、Waschek博士（写真左端）から貴重な講演を頂きました。30名程の聴衆が参加し、講演終了後も活発な質疑がなされました。

去る2015年1月21日（水）、京都大学大学院薬学研究科において、日本薬学会近畿支部の主催で、京都大学大学院薬学研究科金子周司教授、日本学術振興会（JSPS）頭脳循環を加速する戦略的国際研究ネットワーク推進プログラムの協力の下、Dr. James Waschek 特別講演会が開催されました。Waschek 教授（Department of Psychiatry and Biobehavioral Sciences, UCLA）から“Perinatal Inflammatory Brain Injury – a protective interaction involving STAT-3 and three glial cell types”の演題で講演がなされ、講演終了後も、大学院生を中心としてWaschek教授の研究に関する多数の質問がなされ、白質損傷やそれに関わるグリア細胞の役割などについて理解を深めることができ、聴衆にとっても実りの多い講演会となりました。

大阪大学大学院薬学研究科 永安 一樹